

経営比較分析表（令和2年度決算）

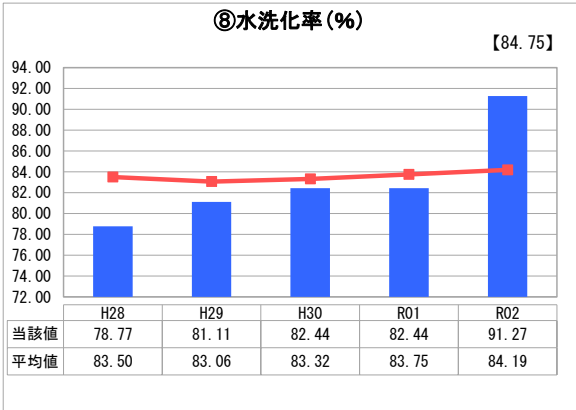
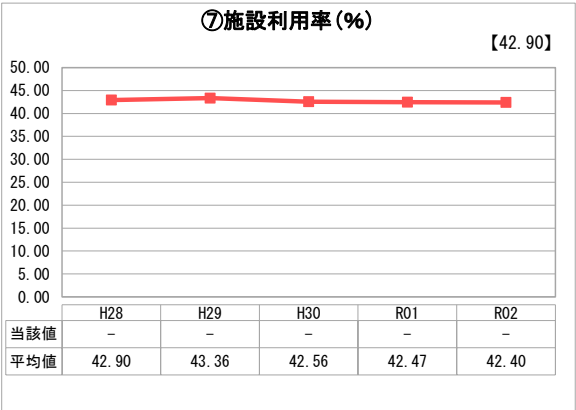
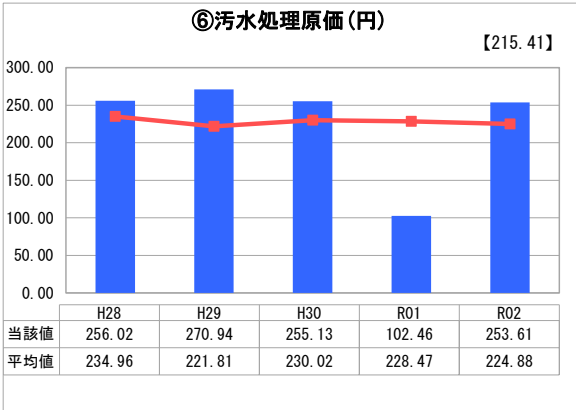
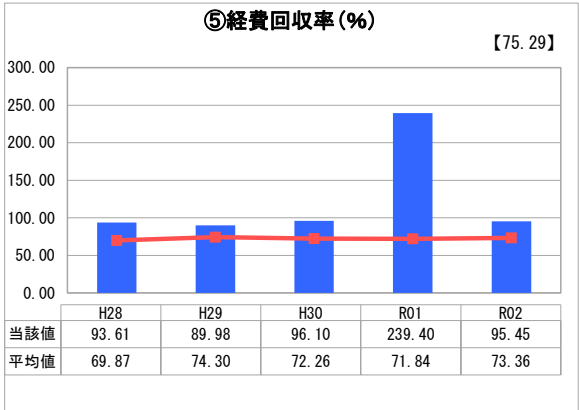
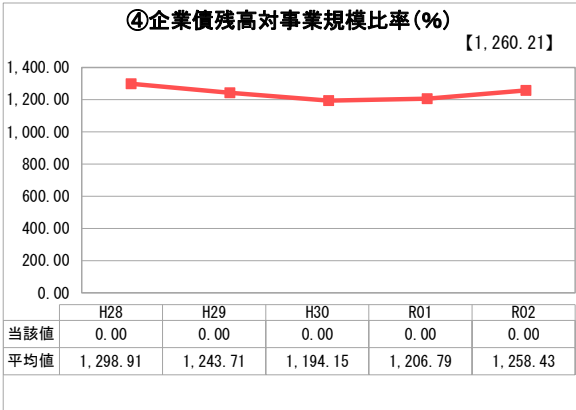
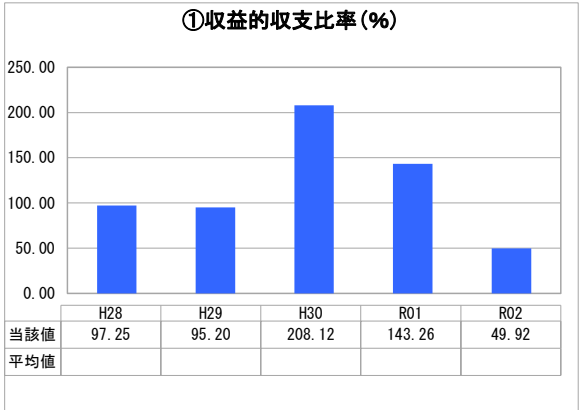
長野県 御代田町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	5.85	93.10	4,620

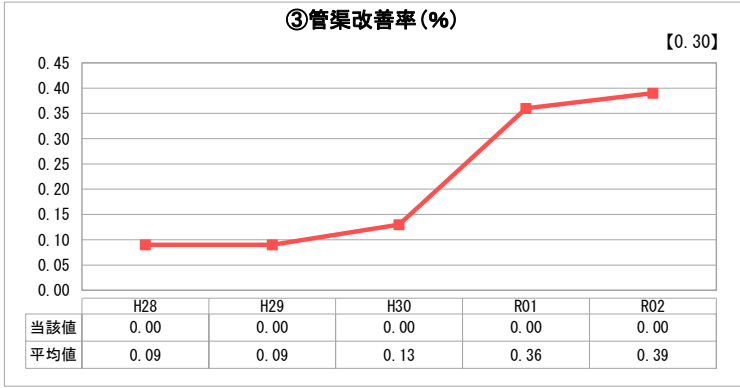
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
15,880	58.79	270.11
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
928	0.47	1,974.47

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



1. 経営の健全性・効率性について

- 収益的収支比率
事業規模が小さいため、各年度で収支の差によって数値が変化します。令和2年度の数値については、大型宿泊施設の建設に係る受益者負担金の大幅な増収、繰入金の減少によるものです。来年度以降は平成29年並の数値で推移していくものと考えられます。
- 企業債残高対事業規模比率
企業債の償還金を一般会計からの繰入金で全て賄っているため、数値は0となっています。
- 経費回収率
類似団体と比較すると、平均値より高い水準です。今後も同水準で推移していく見込みです。
- 汚水処理原価
昨年度の数値が、決算統計数値の誤入力によるものであり、令和2年度の数値は平年並の数値です。類似団体の平均よりも高い水準であるため、今後も継続していきます。投資の効率化や、維持管理費の削減などの経営改善が必要です。
- 施設利用率
実績値がないため、比較検討できません。
- 水洗化率
今年度の数値は、前年度と比較して乖離があるため、数値の検証を再度実施します。近年は増加傾向にありますが、今後は人口減少により、横ばいあるいは減少に転じていくと考えられます。

2. 老朽化の状況について

管渠については、ストックマネジメント計画を策定し、投資の平準化を図りながら、計画的な改築更新に取り組み、今後も適正な維持管理を実施していきます。

全体総括

公共下水道事業と同様、今後も継続的に実施していくために、維持管理費の更なる削減、改築更新の計画的な実施により支出の平準化、水洗化率の向上、適正な料金設定など総合的に取り組み、経営の健全化、効率化を目指していきます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。